

中心市街地復興まちづくり推進委員会 第 3 回

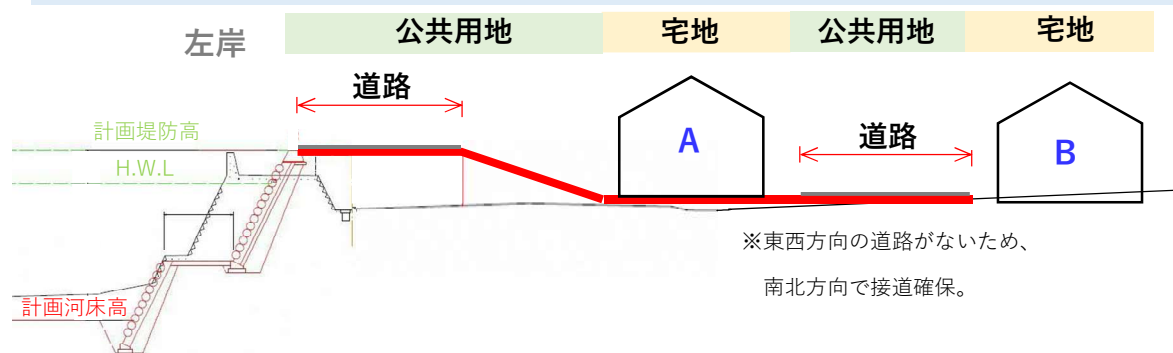
- 1 道路・公園・河川等（泉田川）の公共施設配置案の検討
- 2 中心市街地地区の検討体制について
- 3 次回の予定

令和 4 年 1 1 月 2 日（水） 1 8 時～
人 吉 市

1 - 1 河川整備と一体となった整備イメージについて

1

①比較的低い箇所のみを盛土する案



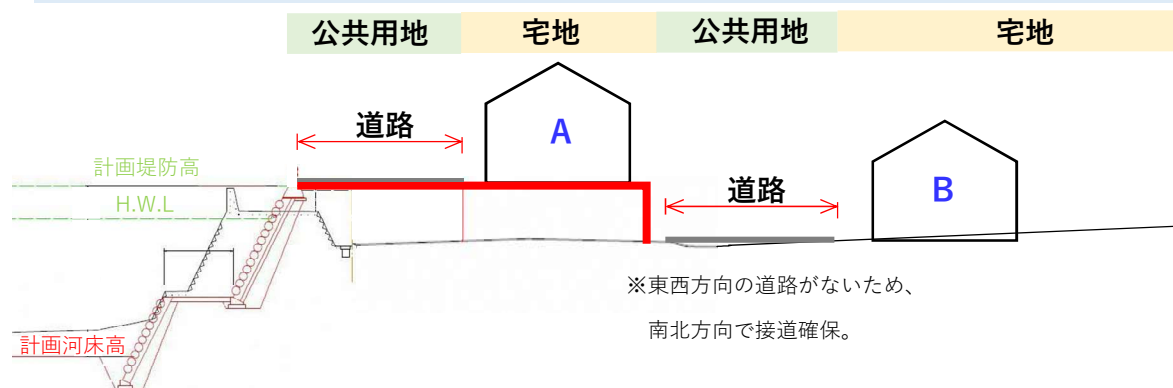
<長所>

○盛土に掛かる期間が比較的短い

<短所>

×接道のため、より多くの道路が必要になり、
宅地として使える面積が小さい
×河川堤防と不連続のため、堤防側は宅地の有効活用が図れない。

②山田川側沿いのみを盛土する案



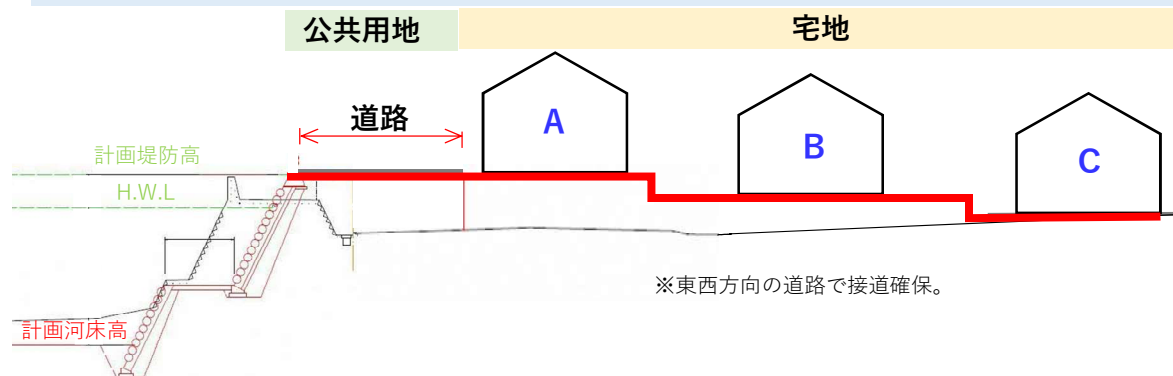
<長所>

○盛土に掛かる期間が比較的短い
○河川堤防との連続性により、一部宅地の有効活用ができる。

<短所>

×接道のため、より多くの道路が必要になり、
宅地として使える面積が比較的小さい。

③道路と宅地の高さを合わせて、ひな段状に盛土する案



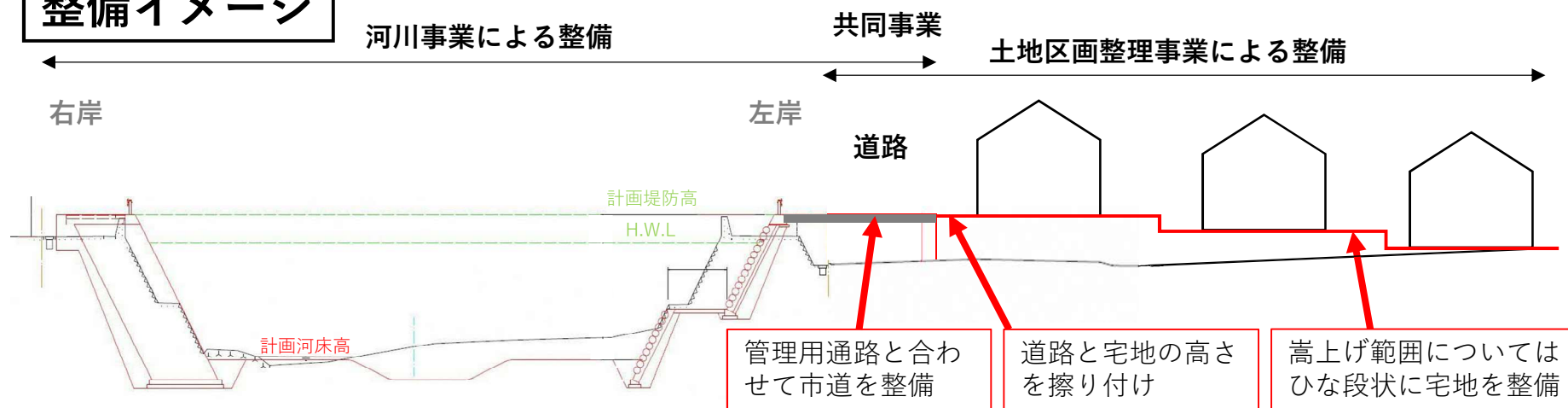
<長所>

○宅地として使える面積が大きい
○河川堤防との連続性により宅地として使える面積が大きく、利便性が高い。

<短所>

×盛土に掛かる期間が比較的長い

整備イメージ



利用イメージ



1.災害への備え・・・「災害に強いまちづくりに向けて」

(1) 救助・救援・避難路の確保

本地区の広域避難場所である人吉東小学校への道路を確保することにより、安全に、短時間での避難が期待できる。

また、区画道路に沿った公園も、一時避難場所（避難時集合場所）、防災備蓄倉庫や防火水槽の設置場所、災害時の炊き出しや災害時のトイレ設置場所等を考慮し、非常時には緊急車両が進入することも想定した設えとする。

(2) 地形を考慮した排水施設の再配置及び機能強化

地区内の排水については、泉田川を含めて再配置を検討し、区画整理区域（1.2ha）だけでなく中心市街地地区全体を含めた範囲を一体的に九日町排水機場へ排水することとする。なお、その際に更なる安全性の向上（気候変動への対応など）を踏まえた排水能力の強化も検討することとする。

2.街区の構成・・・「復興まちづくりへの効果拡大」

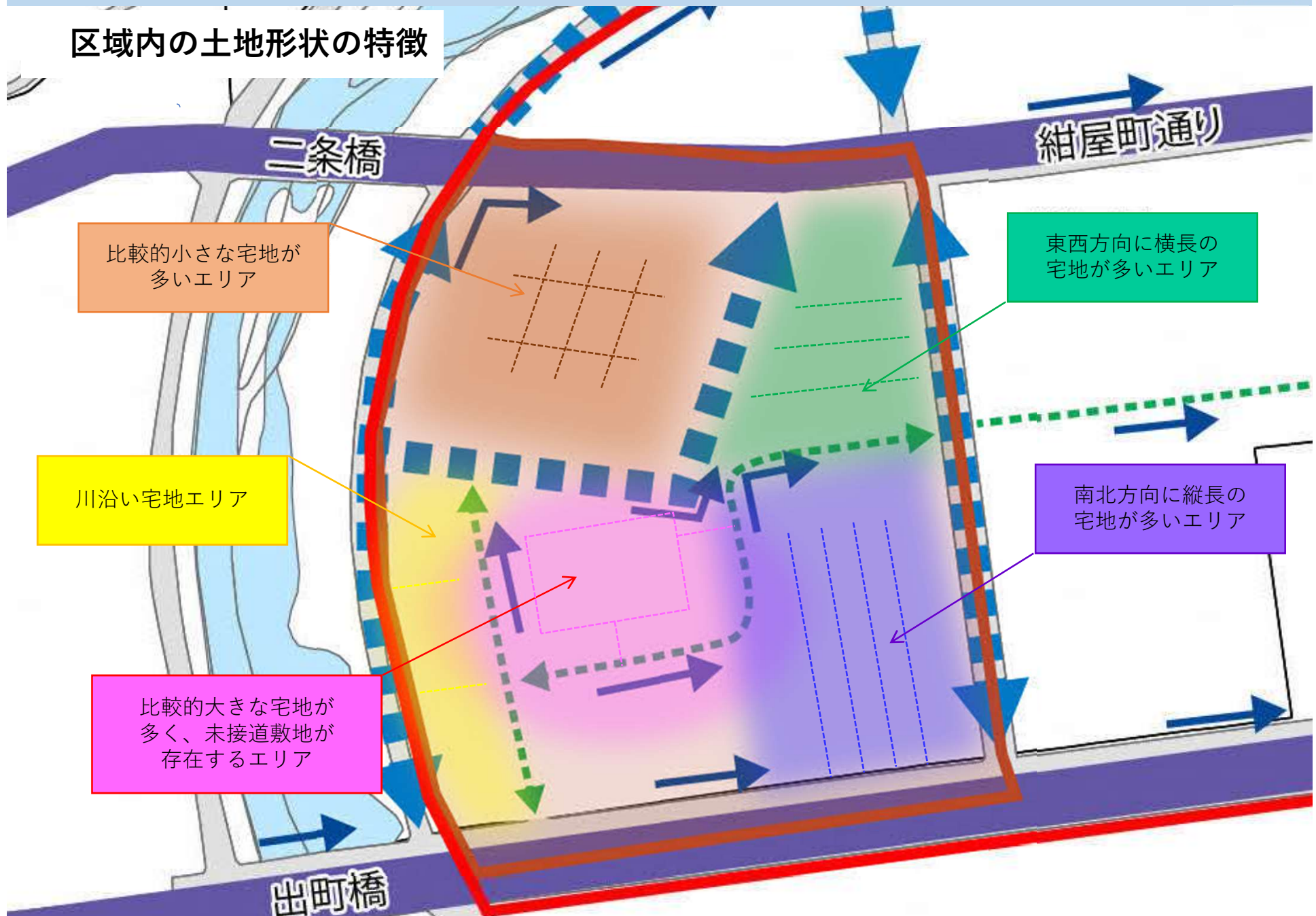
(1) 山田川護岸と一体となった「まち」の構成

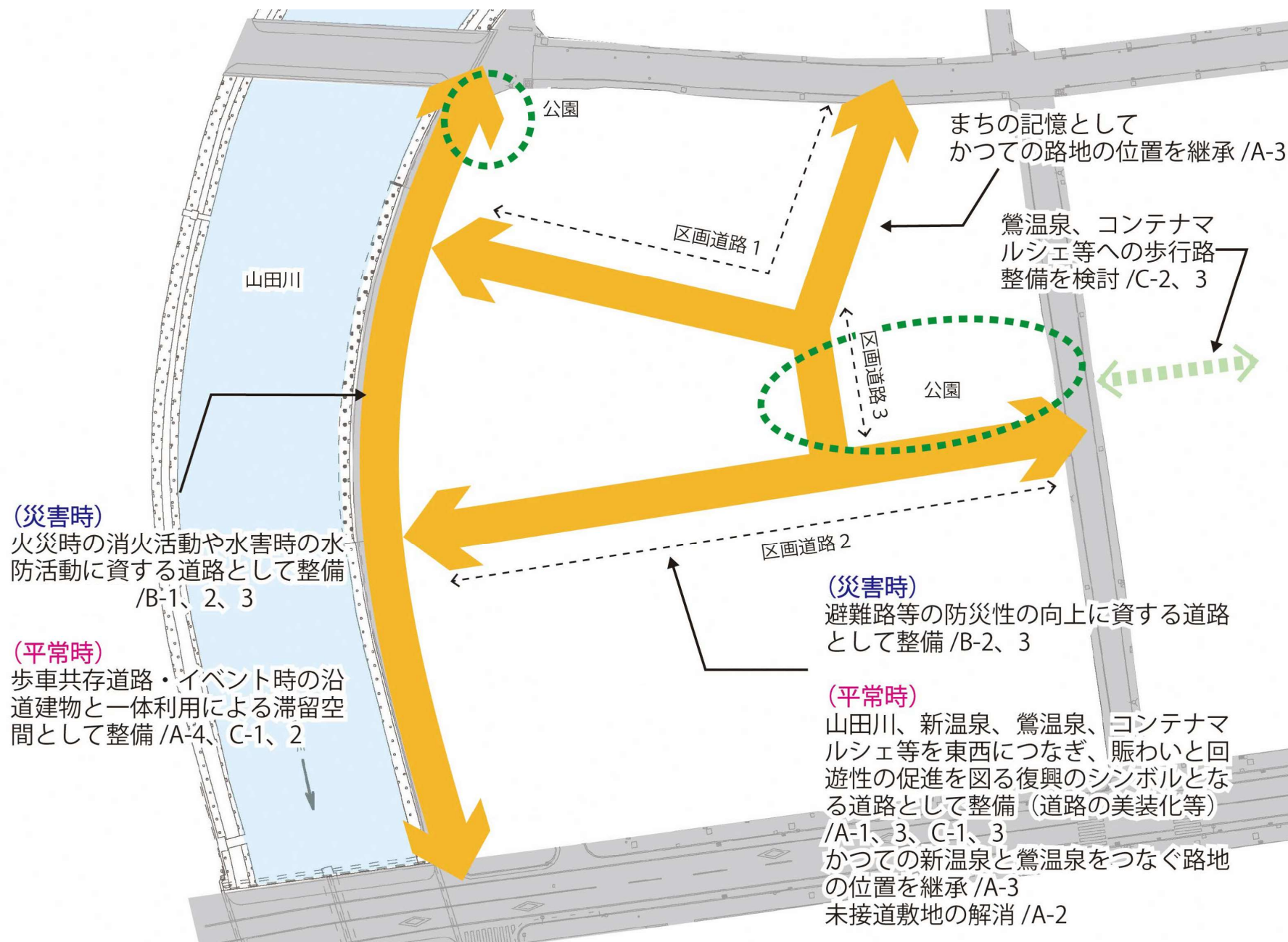
山田川を臨む飲食業や散策路、東西方向の緩傾斜による山田川に連続した街並みが形成でき、中心市街地と山田川一帯が自然に結ばれるよう、東西方向に連続させ回遊性のあるまちづくりとする。

(2) 良好な住環境の確保と賑わい創出

山田川を望む堤防道路や街区道路、公園等の整備により、住宅の再建や防災性、安全性の向上など良好な住環境の確保ができ、店舗等の再建の後押しにもつながり、賑わい創出が可能となるまちづくりとする。

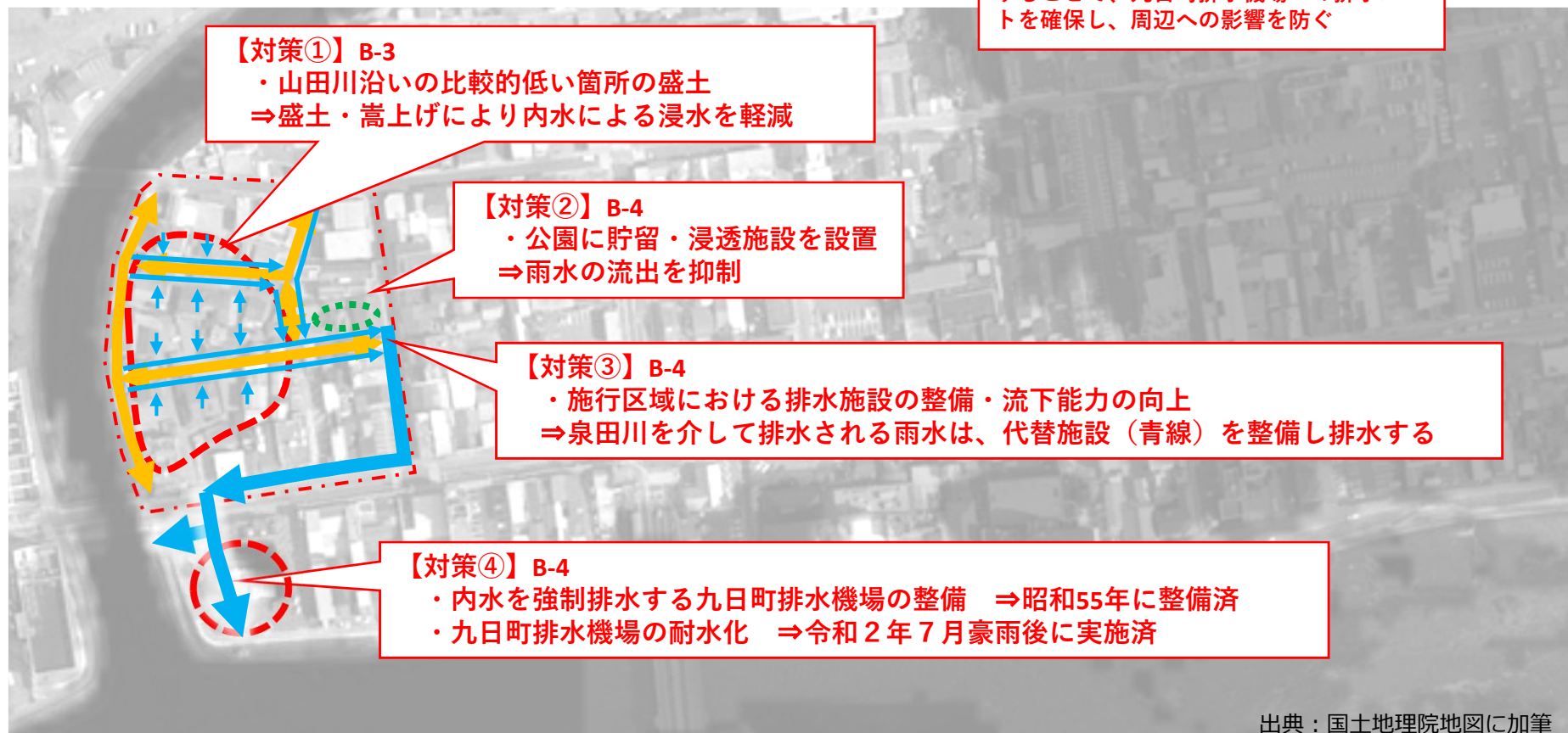
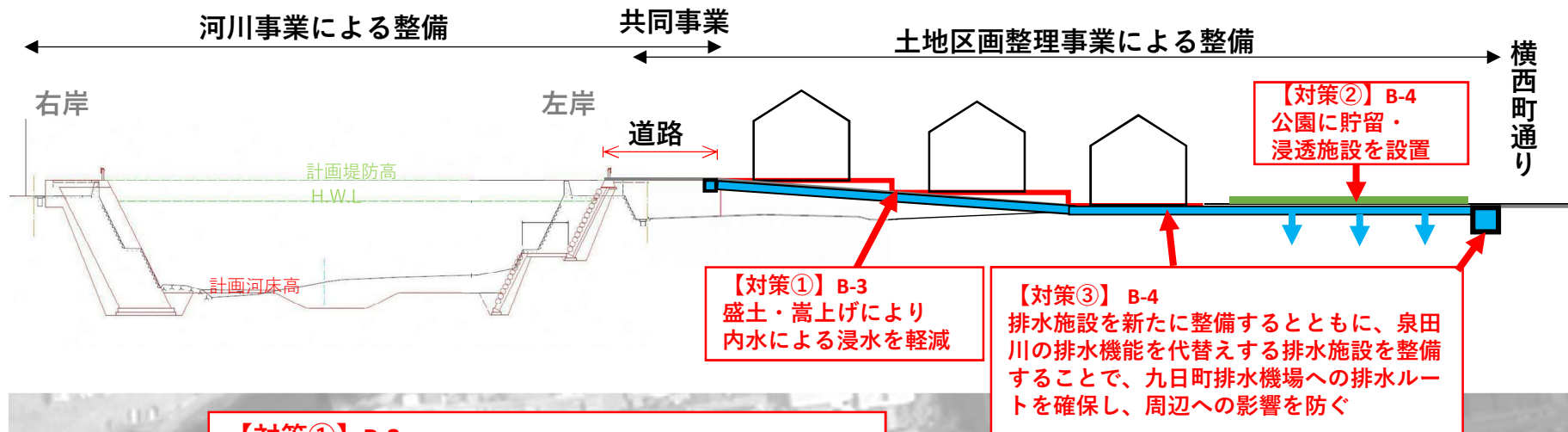
区域内の土地形状の特徴





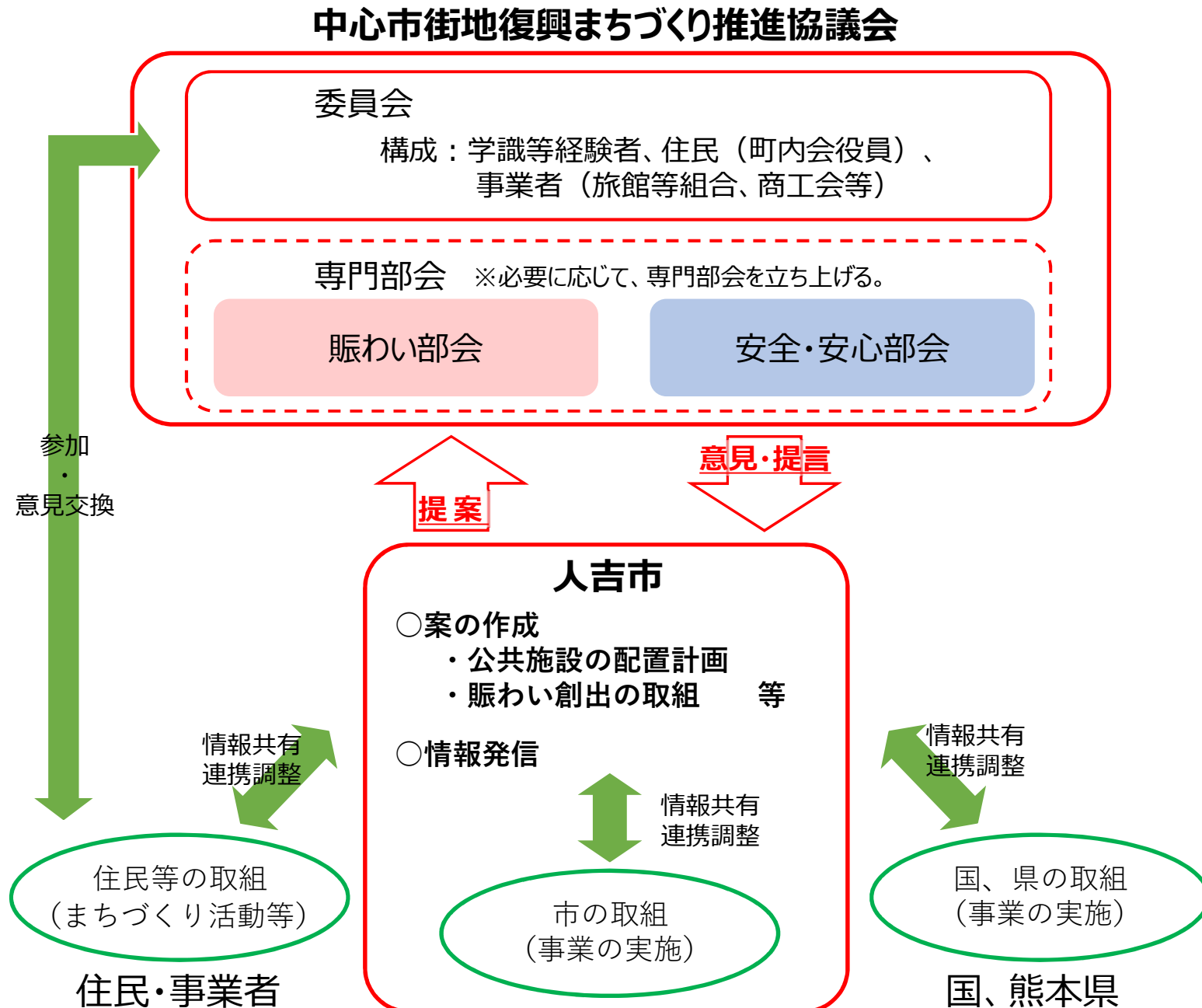
1 - 3 内水排水対策について

6



2 中心市街地地区の検討体制について

7



3 次回の予定について

8

回	活 動 内 容 (案)
第 1 回 (8月)	中心市街地地区全体の将来像、整備方針に基づいた道路・公園等の公共施設配置案、賑わい創出の説明、河川整備と一体となったまちづくりについて
第 2 回 (10月)	道路・公園・河川等（泉田川）の公共施設配置案の検討、（土地区画整理事業区域内の事業計画素案の作成）、中心市街地地区の歴史について（まちなみや賑わい）
第 3 回 (11月)	第 2 回委員会で検討した公共施設配置案の提示（泉田川・街区道路の配置）、専門部会の検討、（土地区画整理事業区域内の事業計画素案）
意見 交換会	事業計画素案に対する住民との意見交換会（11月中に開催予定）
第 4 回 (12月)	（区域外含む）公共施設案の検討（土地区画整理事業区域内の事業計画原案）、賑わい創出に向けた検討（導入施設など）、将来像のラフスケッチ

次回日程：令和4年12月〇日（〇）

協議内容：上記のとおり